

丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和6年1月発行

「笑門来福」夢の実現に向けて挑戦する子供に

校長 土屋 貴俊

笑いの絶えない家には、自然と幸せが訪れるという意味のことわざです。丹那小学校もこんな学校であり続けたいと願っています。昨年は、御家庭や地域の皆様の御支援御協力のおかげで目標達成に向けて子供たちが笑顔で挑戦する姿をたくさん見ることができました。今年も明るく楽しい学校づくりを目指し、子供たちの夢の実現を図っていきます。

これから寒さが増してくると、なわとび等の活動に対して「寒くて外に出たくない」、「痛い」、「疲れる」等の言い訳を言って挑戦することを躊躇したり、しぶしぶやったりしている子供たちを見ることがあります。しかし、友達に誘われ、励まされていつの間にか自分も一生懸命になり、楽しくなるところが学校で生活し、学ぶよさです。やりきった後は、自然と笑顔になれます。



イングリッシュDAYで5人のALTと会話することができてシールをもらい喜ぶ1・2年生



ロサンゼルスドジャースの大谷翔平選手から本校にもグローブが3個届きました。右利き用2個と左利き用が1個です。左利きの子供のことも考えていてくれるところがさすがです。5日の朝会で披露し、3人の子供たちに代表で受け取ってもらいました。

また、朝会では大谷選手が花巻東高校の1年生時に立てた目標シートの一部(下図)を紹介しました。大谷選手は夢の実現のために、高校1年生のときから体力や技術面だけでなく、どんな状況におかれても一喜一憂せず仲間を思いやる気持ち、感謝や礼儀を大切に愛され応援される人間性、運を引き寄せるためにあいさつやゴミ拾い等の振る舞いなどを大切にしてきたこと。それゆえ夢を実現していく大谷選手がいることを子供たちに話しました。

花巻東高校の野球部部室には、当時から佐々木監督の言葉「できないと言っていることのほとんどは、たぶんできないだろうではなく、しないのである。」が掲げられているそうです。

丹那小学校は、今年で創立151年目を迎えます。この3つのグローブをシンボルにして、大谷選手のように子供が夢に向かって安心して挑戦し続けられる環境を地域や保護者の皆様と一緒につくっていきたくと思います。150年の良き伝統を引き継ぎ新たな一歩を踏み出します。これからも御支援、御協力をお願いします。

悔しい時 悔しい時	喜怒哀楽 喜怒哀楽	頭は冷静 心は熱く	体グキツ	コントロール	キレ
強い	メンタル	高気圧 低気圧	シングル	ドラム 8球団	スピード 160km/h
速い	勝利への 執念	仲間を 思いやる心	人間性	運	変化球
感性	愛の人間 計画性	おじつ	ゴミ拾い	都立野球	
思いやり	人間性	感謝	道具を 大切に使う	運	審判への 態度
礼儀	愛の人間 継続力	大思考	大思考	不振 人間性	本気 本気